

目次

1面

都知事選を前にした朝鮮情勢の認識にみる思想的頹廢
日本の運動主体に欠けているもの

土松克典

2面

6・14新宿西口緊急行動での発言から
常に感染リスクに晒されている清掃現場
労働者の安全と地域の衛生的な生活環境を守る取り組み
中里保夫（東京清掃労働組合中央執行委員長）

中国全国人民代表大会と香港新法制
日本では「国家安全法」非難の大合唱

逢坂秀人

3面

《2020年夏季釀金アピール》
「アベノリスク」除去に起ち上がれ！
“コロナ禍に委縮せず声をあげよう！”

〈活動家集団 思想運動〉常任運営委員会

パンデミックの政治的利用を許すな！
自らの健康情報を知る権利を取り返そう

五島真理為（医療カウンセラー）

催物案内

4面

関西生コン支部委員長・副委員長が保釈
違憲の保釈許可条件の取り消しを！

小谷野毅（全日本建設運輸連帯労組書記長）

労働者通信 コロナ禍の労働現場より
学校事務

コロナ状況で問い返される学校
労働者の自立的な立場から

伊藤拓也（全国学校事務労働組合連絡会議〔全学労連〕副議長／川崎市立小学校事務職員）

県立高校

いま学校は——試行錯誤の現場から

堀川久司（千葉県内県立高校教諭）

ホテル

ただ結びつけることさえできれば

伊藤龍哉（都内ホテル勤務）

5面

政治的思惑で感染症対策ねじ曲げる小池都政
コロナによる財政危機を人民に転嫁するな

会田千尋（東京都自治体労働者）

原発事故被災者の声（27）
福島の間いは命と健康・後世を守る間いです

國分富夫（原発事故被害者 相双の会）

トピック・TOPIC

幼保無償化を求める朝鮮幼稚園保護者連絡会が署名を提出

村上理恵子

ユナイテッド航空解雇撤回成田就労要求行動

友田幸枝

6面

「沖縄スケッチ ヤンバル便り」（二〇二〇年六月十四日）より抜粋
県議選、コロナでの工事停止、そして再開強行

金治明（リサイクルショップ・ジュゴンの海店長）

7面

エッセイ

賭けマーじゃんも記者の取材活動か
権力との癒着構造を改めないメディア

山口正紀（ジャーナリスト）

アメリカ合衆国の人民に連帯する共同宣言
人種差別主義と弾圧政策に抗議する

国際短信 世界のいま

『インターナショナル・コミュニスト・レビュー』第一〇号発行

編集部

新刊紹介

『国際主義』vol.1 2020 創刊号

8面

朝鮮半島の情勢をどうみるか（連載・第6回）
コロナ禍でも強靱な自力更生システムを構築

李俊植（朝鮮大学校教授）

朝鮮の感染者ゼロ主張は何を意味するか
米サイト「38ノース」が論文を掲載

李東埼（ジャーナリスト）

学生支援緊急給付金から朝鮮大学校を排除
コロナ 19 支援策の差別を許すな！

佐野通夫（朝鮮学校「無償化」排除に反対する連絡会）

9 面

拉致問題で歪む日本の民主主義（61）

横田滋氏の遺志は強硬路線からの離脱！

横田拓也・哲也両氏による安倍政権擁護発言を憂う

高嶋伸欣（琉球大学名誉教授）

10 面～11 面

いま読みたいこの三作（2）

『フランスの内乱』（マルクス著・木下半治訳）岩波文庫 一九五一年初版

『ローザ・ルクセンブルク選集』全四巻（高原宏平〔監訳〕、田窪清秀、野村修、他訳）
現代思潮社

古志 峻（無職）

『かくされてきた戦争孤児』（金田茉莉）講談社

『軍艦島』上下（韓水山・川村湊監訳）作品社

『わが魂を聖地に埋めよ』上下（ディー・ブラウン・鈴木主税訳）草思社文庫

石川逸子（詩人）

『方丈記私記』（堀田善衛）ちくま文庫

『納屋は燃える』村上春樹（新潮文庫）×イ・チャンドン『バーニング』（映画）×「納屋は燃える」W-フォークナー（新潮文庫）

『軟骨の抵抗者—演歌の祖・添田唾蟬坊を語る』（鎌田慧×土取利行）金曜日

榎沢健（文芸評論家）

『イスラーム巡礼』（坂本勉）岩波新書、二〇〇〇年

『コーランを読んでみよう。』山田慶児・編集グループSURE編集、グループSURE、
二〇一一年／『コーラン』上中下（井筒俊彦訳）岩波文庫、一九五七年（初版）日垂対訳「ク
ルアーン」中田考（監修）、作品社、二〇一四年

「帰還兵はなぜ自殺するのか」“Thank You For Your Service”（デイヴィッド・フィン
ケル、古屋美登里訳）二〇一三年

中原道子（早稲田大学名誉教授）

『経済原論』（宇野弘蔵）岩波全書

『帝国主義論』（レーニン）岩波文庫、他

『経済学 下』（宇野弘蔵編著）角川ソフィア文庫、第三部「日本資本主義の諸問題」（大
内力執筆）

鎌倉孝夫（埼玉大学名誉教授）

『排外主義克服のための朝鮮史』（梶村秀樹）平凡社ライブラリー

『文明と野蛮を超えて』（徐勝・前田朗編）かもがわ出版

『朝鮮戦争の起源』全二巻三冊（ブルース・カミングス）明石書店

康成銀（朝鮮大学校朝鮮問題研究センター研究顧問）

『日本の歴史 22 大日本帝国の試練』（隅谷三喜男）中公文庫
『戦後思想を考える』（日高六郎）岩波新書
『辻』（古井由吉）新潮文庫

長谷川宏（哲学者）

「最初の記憶」（徳永直）『日本抵抗文学選』所収、三一書房
「青服のイメージ」（花田清輝）『大衆のエネルギー』所収、講談社
『地の底の笑い話』（上野英信）岩波文庫

田代ゆき（新聞労働者）

『貧しき人びと』（ドストエフスキー）新潮文庫
『旅をする木』（星野道夫）文春文庫
『方丈記私記』（堀田善衛）ちくま文庫

山本恵美子（出版社勤務）

「大江健三郎全小説 3」講談社
「他人の顔」（安部公房）新潮文庫
『ちくま日本文学 012 中島敦』筑摩書房

李英哲（朝鮮大学校教授）

『復興期の精神』（花田清輝）講談社学術文庫

金山明子（画家）

『アメリカ人民の歴史』（レオ・ヒューバーマン）岩波新書、一九五四年刊
『ケインズ』（伊東光晴）岩波新書、一九六二年
『昭和恐慌』（長幸男）岩波新書、一九七三年

井野茂雄（文化活動家）

李容洙ハルモニの発言と尹美香正義連前代表会計疑惑について

倉田智恵子

HOWS通信

（6／6）戦争とカニバリズム
日本軍による人肉食 事件が問いかけるもの

講師＝永尾俊彦

（6／9）連続講座「侵略国家アメリカその歴史と現実」

講師＝富山栄子

（5／20）社会主義運動と国際連帯の必要性——世界民青連での二〇年

講師＝近藤和樹

前照灯

女性と神経

12面

紙つぶて

ヤツラに「休戦」はない

花井吉宅（茨城県在住）

川柳

笑い茸

頂門一針

非情の数字が伝える世界

『神聖喜劇』再読で感じたこと二つ、三つ

渥美 博（編集者）

編集部発

付録1面～2面

欧州共産党イニシアチブ諸党のテレビ会議での冒頭演説

資本主義こそ本物のウイルスだ

ディミトリス・コーツォンパス（ギリシャ共産党中央委員会書記長）

COVID19の時代の「アメリカン・ドリーム」

大流行は独占企業の利潤増大の絶好の機会

付録3面～4面

HOWS講座報告

党社会主義体制崩壊の意味（下）

ポーランド・ユーゴスラヴィアの具体例に即して

岩田昌征（千葉大学名誉教授）